

本人家族の会たより Vol. 2

日頃は、本人家族の会の活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、2月18日(火)午後1時30分より、里山の家食堂にて、本年度第2回本人家族の会役員会を開催しました。内容については以下のとおりとなりますので、ご報告申し上げます。

一、くるみ会の平成26年度通所事業所体制について

くるみ会より、新規利用者受入れ等のため平成26年4月より通所事業所体制が変更になる旨説明がありました。

主な変更点は、

- ①「多機能型事業所にしお」・「くるみ」本体が合併し「多機能型事業所にしお(定員80名)」となります。
- ②現在「ほっと」が活動場所としている「ともくに」を、新たに「ののみや」の「従たる事業所くるみ(定員10名)」とします。
- ③「きんじょう」を、新たに「多機能型事業所いっしき」の「従たる事業所きんじょう(定員10名)」とします。

通所事業所の定員合計は190名(20名増)、在籍数は196名(平成26年度新規利用者10名)となります。里山の家を含めると248名です。詳しくは以下の表のとおり。

平成25年度				平成26年度				
事業所	サービス事業	活動場所	定員	定員	在籍	活動場所	サービス事業	事業所
多機能型事業所にしお (定員:60)	就労移行支援	にしお	6	6	4	にしお	就労移行支援	多機能型事業所にしお (定員:80)
	就労継続支援B型	にしお	14	10	9	にしお	就労継続支援B型	
	生活介護	にしお	40	64	67	にしお	生活介護	
生活介護事業所くるみ (定員:40)	生活介護	くるみ	25	20	17	ののみや	生活介護	ののみや ※(従)くるみ=吉良町友国 (定員:30)
		(従)ののみや	15			(従)くるみ		
ながなわ (定員:30)	就労継続支援B型	ながなわ	30	30	36	ながなわ	就労継続支援B型	ながなわ (定員:30)
多機能型事業所いっしき (定員:40)	就労継続支援B型	いっしき	10	10	10	いっしき	就労継続支援B型	多機能型事業所いっしき (定員:50)
	生活介護	いっしき	30	30	35	いっしき	生活介護	
				10	9	(従)きんじょう		

定員合計 → 170 → 190 196 ← 在籍合計

役員の方より、定員増・利用者増によって支援の低下にならないよう職員さんの配置もしっかりお願いしたい、本会としても必要なことがあればバックアップしていきたいとの意見がありました。くるみ会より、利用者さんの増加に合わせて職員の配置をしていきます、その他必要に応じて協力をお願いすることがあるかと思っておりますのでよろしくお願いいたしますとの回答がありました。

二、送迎車両購入に伴う平成 25 年度補正予算について

くるみ会より第 1 号議案を受けて、のみや発・(従)くるみ発の送迎ルートの増便に伴い、8 人乗り送迎車両 2 台購入の提案がありました。役員会で審議した結果、購入することを承認しました。なお費用については、今年度の積立予定金額を充てるとともに不足分を予備費から補填することとしました。役員の方より、車両購入積立金があるのでそこから支出し予備費はそのままにしておいたほうが良いのではないか？との質問があり、審議した結果近いうちにバスを購入する予定があるので、今回は不足分を予備費の中から補填することとしました。

補正予算は以下のとおりです。

車両購入費	5,140,000 円
平成 25 年度車両購入積立金	△3,930,000 円
予備費	△1,210,000 円

三、その他について

くるみ会より、平成 26 年度通所事業所の紹介としてスライドを使って活動内容の説明がありました。

理事長より、くるみ会は出発して 33 年が経過し、現在 50 歳以上のほとんどの方がホームや里山の家で生活されています。今後ますます高齢化が進んでいくことが想定されますので、安心して生活できる仕組みづくりが必要であると考えています。今後も生活の場における高齢化対策を最重要課題として取り組み、くるみ会と本人家族の会が両輪となって利用者さんを支えていきたいと思っておりますので今後ともご協力をお願いいたしますとあいさつがありました。

以上が第 2 回役員会の内容です。

会員の皆さまのご意見・ご要望等ありましたら、事務局までお寄せください。役員会等で検討していきたいと思っております。

